

取組内容

避難勧告等の発令について

田辺市

令和元年度の取組

● 避難勧告等の発令に着目したタイムラインの策定

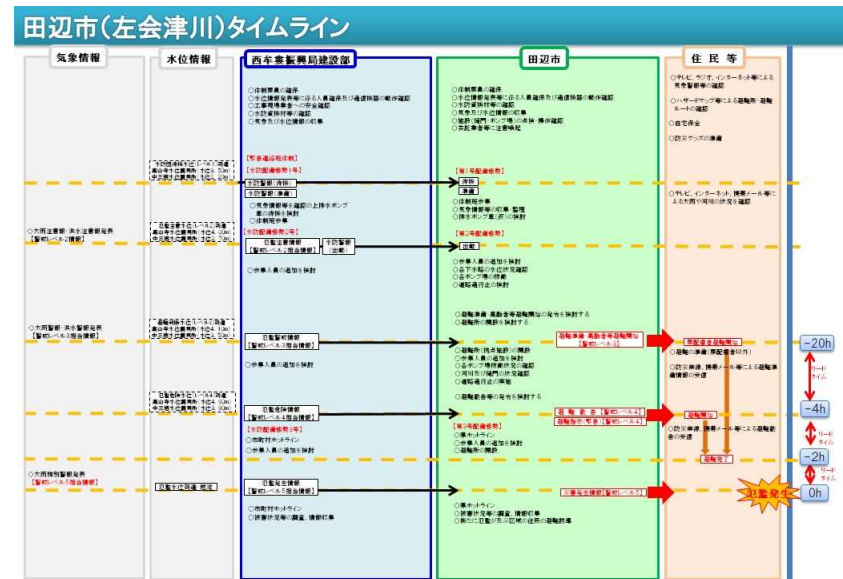
取組概要

当協議会事業計画において「避難勧告等の発令に着目したタイムラインの策定」を取組項目とし、田辺市内の水位周知河川である左会津川、洪水予報河川である熊野川(本宮)の2つの河川において、田辺市におけるタイムラインを策定した。

内容としては、

- ・情報収集
- ・点検や準備
- ・確認・検討する必要のある事項
- ・実際に行動する必要のある事項
- ・住民への避難情報の伝達等を時系列でまとめたものである。

タイムライン



課題

タイムラインに基づいて、行動をしていく中で、追加したり見直す必要のある事項が出てくると考えられる。

取組内容

③氾濫水の排水、浸水被害軽減に関する事項

白浜町

令和元年度の
取組

● 排水施設、排水資機材の操作運用について

取組概要

小泓川右岸

庄川左岸

①事業目的

台風等の豪雨に伴う河川増水等により生じる内水浸水被害に対する防災・減災に資することを目的とする。

②事業概要

富田川の支川である小泓川、庄川に排水ポンプを設置し浸水対策に取り組んだ。

③常設資機材

ポンプ（排水能力8.0～10.0m³/min）
8機



庄川右岸（第一樋門排水ポンプ設備）



取組概要

◎内容

- ・土砂災害警戒区域及び富田川・馬川の洪水浸水想定区域を表示。
- ・土砂災害特別警戒区域数 542箇所 警戒区域数 570箇所
- ・想定最大規模降雨 838mm/24時間
- ・降雨確率 1/1,000年以上
- ・前回に比べ、浸水面積が約16.3倍
- ・緊急避難場所の安全レベルを見直し
- ・冊子8,000部、WEB版ハザードマップ

◎事業費等

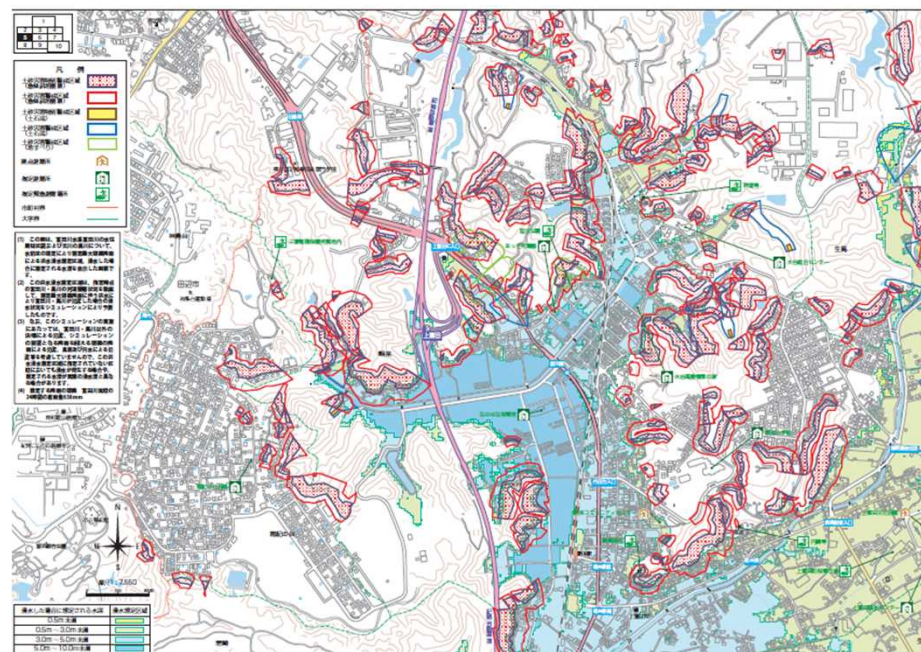
事業費:3,476,000円

委託先:(株)ゼンリン関西支社

◎周知方法

令和2年5月に町広報と一緒に配布。

ホームページ掲載



取組概要

【目的】

○想定を超える洪水氾濫が発生するなか、計画や施設能力を上回る洪水氾濫に対し、人命を守るなど被害の軽減を図ることを目的として、想定し得る最大規模降雨による洪水を想定し、住民の安全な避難行動、災害拠点の機能確保などを推進するもの。(平成27年5月水防法改正及び平成27年9月関東・東北豪雨災害)

【公表時期】

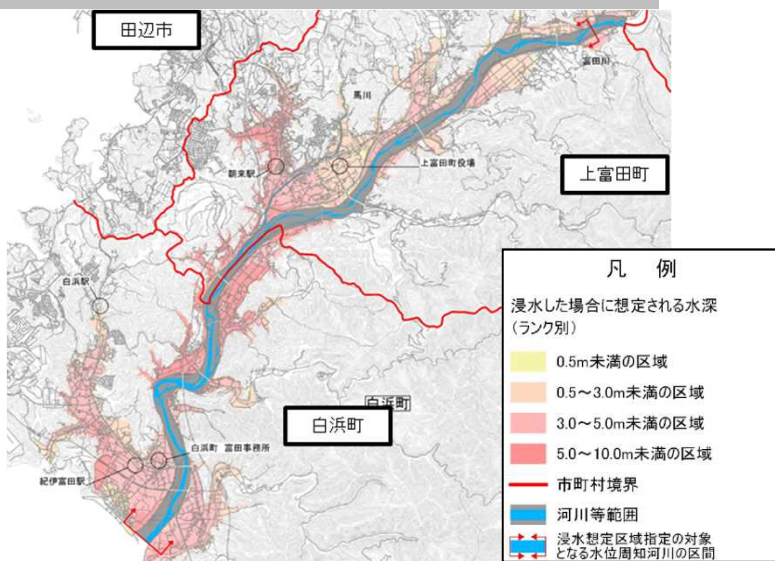
○富田川、日置川は令和2年2月に公表。 ※左会津川は平成31年2月に公表済み。

【今後について】

○関係市町においては、想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成をお願いします。

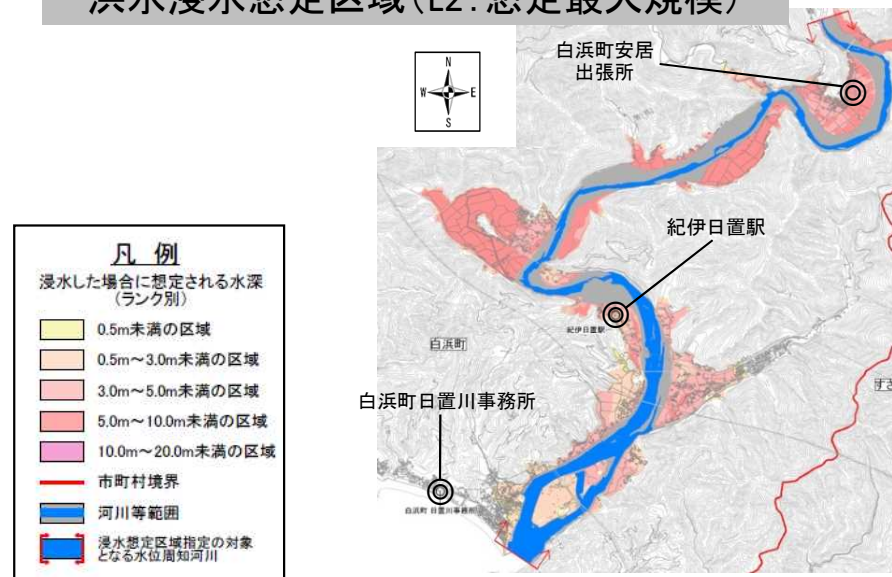
洪水浸水想定区域(L2:想定最大規模)

富田川



洪水浸水想定区域(L2:想定最大規模)

日置川



取組概要

・ H30年度に洪水予報河川、水位周知河川の各基準観測局における受け持ち区間内の危険箇所や過去に浸水した箇所等を直接監視する河川監視カメラを設置

・ 設置した河川監視カメラ

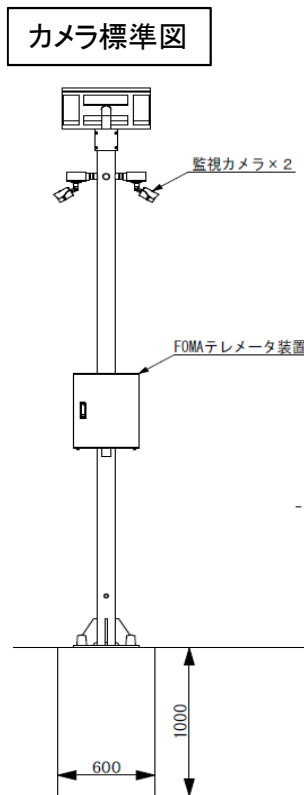
水位周知河川：左会津川（田辺市）	2箇所
富田川（白浜町、上富田町）	2箇所
日置川（白浜町）	1箇所

西牟婁地域

※危険箇所：洪水予報河川、水位周知河川の各基準観測局において、氾濫危険水位等の水位設定の対象となる箇所

設置した河川監視カメラ

河川監視カメラ画像



カメラ詳細図

